

次期富山県がん対策推進計画の指標・目標値一覧（案）

現行計画からの新規・変更指標

参考資料7-2

No	目標	指標	現状 2023 (R5)	国現状 2023 (R5)	現行目標値 2023 (R5)	新目標値(案) 2029 (R11)	考え方	出典					
全体目標（最終アウトカム指標）													
I、II	A101	がん死亡数の減少	全がんの75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）		男性	79.1	(R3)	82.4	(R3)	—	減少する	変更（男女計から男女別に変更）	国立がん研究センター（がん情報サービス）
			女性	50.2	(R3)	53.6	(R3)	—	減少する				
I	A102	予防の強化と早期発見の推進	全がんの年齢調整罹患率（人口10万対）		男性	474.3	(R1)	445.7	(R1)	—	減少する	変更（男女計から男女別に変更）	厚生労働省「全国がん登録罹患率・率報告」
			女性	356.3	(R1)	346.7	(R1)	—	減少する				
II	A201	質の高い医療の確保	がんの5年生存率		65.5	% (H26-H27)	66.2	% (H26-H27)	—	—	増加する	新規	国立がん研究センター（院内がん登録生存率集計）
III	A301	患者支援体制の充実	自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合		67.0	% (H30)	70.1	% (H30)	—	—	増加する	新規	患者体験調査

分野別目標

1 がんにかからない生活習慣の確立														
分野別 アウトカム 指標	B101	がん罹患率の減少	がん種別年齢調整罹患率（人口10万対） （胃、大腸、肺、乳房、子宮、肝）：検診がん種+感染症		胃がん	男性	78.9	(R1)	63.4	(R1)	減少する	減少する	国立がん研究センター（がん情報サービス）	
					女性	29.3	(R1)	23.1	(R1)	減少する	減少する	継続		
					肺がん	男性	63.4	(R1)	61.9	(R1)	減少する	減少する		新規
					女性	24.6	(R1)	26.1	(R1)	減少する	減少する	新規		
					大腸がん	男性	74.7	(R1)	73.2	(R1)	減少する	減少する		新規
					女性	43.8	(R1)	44.9	(R1)	減少する	減少する	新規		
					子宮がん	男性	35.1	(R1)	34.3	(R1)	減少する	減少する		継続
					乳がん	男性	103.4	(R1)	100.5	(R1)	減少する	減少する		新規
					肝がん	男性	18.1	(R1)	19.0	(R1)	減少する	減少する		継続
					女性	5.2	(R1)	6.0	(R1)	減少する	減少する	継続		
中間 アウトカム 指標	C101	食塩摂取量の減少	成人1日あたりの食塩摂取量の平均値		男性	12.1	g ※(R3)	10.9	g (R1)	8.0g	※今年度策定の県健康増進計画（第3次）で検討中	※今年度策定の県健康増進計画（第3次）で検討中	県民健康栄養調査	
	女性	10.3	g	9.3	g	7.0g								
	C102	野菜摂取量の増加	成人1日あたりの野菜摂取量の平均値		256.5	g ※(R3)	280.5	g (R1)	350g					
	C103	日常生活における歩数の増加	1日の歩数の平均値	20～64歳	男性	—	歩	7,864	歩	9,000歩				
					女性	—	歩	6,685	歩	8,500歩				
				65歳以上	男性	—	歩	5,396	歩	7,000歩				
					女性	—	歩	4,656	歩	6,000歩				
	C104	運動習慣者の割合の増加	1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続する者		男性	35.3	% ※(R3)	30.6	% (R1)	40%				
	女性	30.0	%	22.3	%	35%								
	C105	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の低減	1日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合		男性	16.0	% ※(R3)	14.9	% (R1)	減少する				
女性	6.3	%	9.1	%	減少する									
C106	喫煙率の減少（喫煙をやめたい者がやめる）	20歳以上の喫煙率		男性	27.3	% (R3)	27.1	% (R1)	21%					
女性		4.6	%	7.6	%	2%								
C107	未成年の喫煙率（高校3年生）		男性	—	%	—	3.1	% (H29)	0%					
女性	—	%	—	1.3	%	0%								
C108	禁煙外来治療件数（ニコチン依存管理料を算定する患者数）（人口10万対）		94.1	件 (R3)	99.6	件 (R3)	—	—	新規（現状把握指標）	NDB（ニコチン依存管理料の算定件数（レセプト件数））				
C109	望まない受動喫煙の機会を有する者の減少	受動喫煙の機会を有する者の割合の低下① 各施設の禁煙や分煙の状況を調査した結果より算出していたもの		行政機関	0.0	% (R3)	4.1	% (R1)	0%分煙→禁煙	※今年度策定の県健康増進計画（第3次）で検討中	※今年度策定の県健康増進計画（第3次）で検討中	健康課調べ、事業所における検診等実態調査		
				医療機関	—	%	—	%	0%分煙→禁煙					
				職場	10.8	% (R1)	20.1	% (R2)	受動喫煙のない職場の実現					
				家庭	—	%	—	%	0%					
				行政機関	10.7	% ※(R3)	4.1	% (R1)	0%					
				医療機関	—	%	—	2.9	%				0%	
受動喫煙の機会を有する者の割合の低下② 20歳以上で、直近1か月間の受動喫煙の頻度を調査したもの		職場	26.1	% ※(R3)	26.1	% (R1)	受動喫煙のない職場の実現							
		家庭	7.8	% ※(R3)	6.9	% (R1)	0%							
		20歳以上で家庭での受動喫煙が「ほぼ毎日」あったと回答した者の割合		7.8	% ※(R3)	6.9	% (R1)	0%						
C110	肝炎ウイルス検診の受診率の増加	肝炎ウイルス検診受診率		9.4	% (R2)	—	%	—	25%	13% (R9)	変更（算出方法の見直し、県肝炎対策推進指針との整合性）	地域保健・健康増進事業報告、国勢調査		
アウト プット 指標	D101	子どもの頃からのがん教育の充実	外部講師を活用してがん教育を実施した学校の割合		小中高	5.0	% (R4)	—	%	—	増加する	新規	がん教育の実施状況調査	
	D102	ボランティア団体等の協力によるがんを含む健康に関する正しい知識の普及啓発の推進	がん予防推進員数		763	人 (R4)	—	人	—	700人	—	継続（現状把握指標）（移動）	県健康課調べ	
	D103	がん対策推進員数	4,829		人 (R4)	—	人	—	維持する	—	継続（移動）	県健康課調べ		
	D104	たばこ対策の充実、強化	禁煙外来を行っている医療機関数		14.9	施設 (R2)	12.7	施設 (R2)	—	—	—	新規（現状把握指標）	医療施設調査	
	D105	肝炎医療コーディネーターの養成者の増加	肝炎医療コーディネーターの養成者数		123.0	人 (R3)	—	人	—	—	150名 (R9)	新規（県肝炎対策推進指針との整合性）	県健康課調べ	
	D106	子宮頸がん予防（HPV）ワクチン接種普及啓発	HPVワクチン実施率		—	—	—	—	—	—	—	増加する	新規（R4.4～接種推奨再開）	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

次期富山県がん対策推進計画の指標・目標値一覧（案）

現行計画からの新規・変更指標

参考資料7-2

No	目標	指標	現状 2023 (R5)	国現状 2023 (R5)	現行目標値 2023 (R5)	新目標値(案) 2029 (R11)	考え方	出典			
2 がんの早期発見体制の強化											
分野別 指標 アウトカム	B102	がん早期発見率	早期がん（限局）の割合	胃がん 58.4 %	59.6 %	(R1)	-	増加する	新規	全国がん登録	
			肺がん 37.6 %	35.4 %							
			大腸がん 47.8 %	47.6 %							
			乳がん 64.5 %	60.5 %							
			子宮がん 59.5 %	57.4 %							
中間 アウトカム 指標	C111	がん検診の受診率の向上	市町村・職域を合わせたがん検診受診率 (40-69歳)、(子宮のみ20-69歳)	胃がん 47.6 %	41.9 %	(R4)	50%以上	60%以上	変更(参考値から目標指標へ移動) ・年齢上限: 推奨年齢に設定 ・目標値: 肺、大腸、乳がんにおいて、目標値50%を達成していることから、60%に引き上げる ・胃がんは過去1年間	厚生労働省「国民生活基礎調査」	
			肺がん 58.1 %	49.7 %							
			大腸がん 52.1 %	45.9 %							
			乳がん 52.5 %	47.4 %							
	C112	がん検診精検受診率の向上	がん検診精検受診率	胃がん 95.2 %	85.9 %	(R2)	90%以上	90%以上	継続	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」	
				肺がん 90.7 %	82.7 %						
				大腸がん 78.2 %	68.6 %						
				乳がん 93.0 %	90.1 %						
フット 指標	D107	科学的根拠に基づく精度の高いがん検診を行うための精度管理・事業評価の実施	国指針に基づくがん検診実施市町村数	15市町村	(R3)	-市町村	-	全市町村	全市町村	継続	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」
	D108	事業評価実施市町村数	15市町村	(R3)	-市町村	-	全市町村	全市町村	継続	県健康課調べ	
(参考)	がん検診の受診率の向上	市町村・職域を合わせたがん検診受診率 (40歳以上)、(子宮のみ20歳以上)	胃がん 41.8 %	37.2 %	(R4)	50%以上	-	目標値から参考値へ移動	厚生労働省「国民生活基礎調査」		
			肺がん 52.9 %	45.0 %							
			大腸がん 45.3 %	41.5 %							
			乳がん 38.8 %	36.4 %							
			子宮がん 37.1 %	34.5 %							
		(市町村)がん検診受診率 (国民健康保険の被保険者) (40-69歳)、(胃がん:50-69歳、子宮頸がん:20-69歳)	胃がん 16.9 %	12.1 %	(R3)	-	-	新規	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」		
			肺がん 19.6 %	15.2 %							
			大腸がん 16.8 %	16.0 %							
			乳がん 18.5 %	18.2 %							
			子宮がん 16.0 %	16.2 %							
3 質の高い医療が受けられる体制の充実											
ト 分野 別 指標	B101	医療提供体制の充実	がんの診断・治療全体の総合評価(平均点または評価が高い割合)	70.6 %	(H30) 71.2 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査	
	B102		一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思う患者の割合	71.7 %	(H30) 76.3 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査	
	B103		治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合	75.0 %	(H30) 75.2 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査	
中間 アウトカム 指標	C201	富山県のがん診療体制の強化	がん治療前にセカンドオピニオンに関する話を受けた割合	33.5 %	(H30) 34.8 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査	
	C202	手術療法、放射線療法、薬物療法、支持療法のさらなる充実とチーム医療の推進	悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数(人口10万対)	11027.1 件	(R3) 10553.8 件	(R3)	-	-	新規(現状把握指標)	NDB	
	C203		悪性腫瘍手術の実施件数(人口10万対)	54.1 件	(R2) 46.2 件	(R2)	-	-	新規(現状把握指標)	医療施設調査	
	C204		放射線治療の実施件数(人口10万対)	134.6 件	(R2) 158.4 件	(R2)	-	-	新規(現状把握指標)	医療施設調査	
	C205		外来化学療法の実施件数(人口10万対)	309.8 件	(R2) 240.2 件	(R2)	-	-	新規(現状把握指標)	医療施設調査	
	C206		がんリハビリテーションの実施件数(人口10万対)	431.6 件	(R3) 335.4 件	(R3)	-	-	新規(現状把握指標)	NDB	
	C207		術中迅速病理組織標本の作製件数(人口10万対)	132.1 件	(R3) 121.9~122.0 件	(R3)	-	-	新規(現状把握指標)	NDB	
	C208		病理組織標本の作製件数(人口10万対)	1650.2 件	(R3) 1474.1 件	(R3)	-	-	新規(現状把握指標)	NDB	
	C209		主治医以外にも相談しやすいスタッフがいた患者の割合	44.2 %	(H30) 48.8 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査	
	C210		医療スタッフ間で情報が十分に共有されていると感じた患者の割合	67.0 %	(H30) 68.8 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査	
	C211		がんゲノム医療・免疫療法を含めた最新の医療技術への対応	ゲノム情報を活用したがん医療について知っている人	10.8 %	(H30) 18.3 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査
	C212	がんと診断された時からの緩和ケアの推進	緩和ケア外来利用患者数	4,520 人	(R3)	- 人	-	4,200人	増加する	継続(現状把握指標)	県健康課調べ
	C213		緩和ケアチームによる介入患者数(人口10万対)	106.0 人	(R3)	(77.9) 人	(R3)	-	-	新規(現状把握指標)	県健康課調べ
	C214		在宅緩和ケア地域連携クリティカルパスの利用者数	102 人	(R4)	- 人	-	増加する	増加する	継続	県健康課調べ
	C215		身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると思う患者の割合	41.0 %	(H30) 45.6 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査	
C216	心のつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できると感じている患者の割合		22.4 %	(H30) 31.9 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査		
C217	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合		70.6 %	(H30) 76.5 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査		
C218	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合		38.2 %	(H30) 47.1 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査		
C219	医療従事者が耳を傾けてくれたと感じた患者の割合	71.1 %	(H30) 71.7 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査			
C220	妊孕性温存療法提供体制の充実	県がん総合相談支援センター・拠点病院の相談支援センターでの妊孕性温存療法における相談件数	8 件	(R3)	- 件	-	-	増加する	新規	県健康課調べ	
C221		治療開始前に、生殖機能への影響に関する説明を受けたがん患者・家族の割合	79.5 %	(H30) 51.6 %	(H30)	-	増加する	新規	患者体験調査		

次期富山県がん対策推進計画の指標・目標値一覧（案）

現行計画からの新規・変更指標

参考資料 7-2

No	目標	指標	現状 2023 (R5)	国現状 2023 (R5)	現行目標値 2023 (R5)	新目標値(案) 2029 (R11)	考え方	出典	
アウトプット指標	D201	富山県のがん診療体制の強化	がん診療連携拠点病院、がん診療地域連携拠点病院の数(人口10万対)	1.0 施設 (R4)	(0.4) 施設 (R4)	-	-	新規(現状把握指標)	県健康課調べ
	D202		拠点病院におけるがん情報の収集・発信、医療従事者等を対象とする研修会の開催	10 施設 (R4)	- 施設 -	全拠点病院	全拠点病院	継続	県健康課調べ
	D203		5大がんの地域連携クリティカルパスの運用件数	146 件 (R4)	- 件 -	500件	-	継続(現状把握指標に変更)	県健康課調べ
	D204	手術療法、放射線療法、薬物療法、支持療法のさらなる充実とチーム医療の推進	がん治療認定医数(人口10万対)	13.0 人 (R4)	14.4 人 (R4)	-	-	新規(現状把握指標)	日本がん治療認定医機構
	D205		放射線治療専門医数(人口10万対)	1.0 人 (R4)	1.1 人 (R4)	-	-	新規(現状把握指標)	日本放射線腫瘍学会
	D206		がん薬物療法専門医数(人口10万対)	1.3 人 (R4)	1.2 人 (R4)	-	-	新規(現状把握指標)	日本臨床腫瘍学会
	D207		がん専門薬剤師数(人口10万対)	0.9 人 (R4)	0.6 人 (R4)	-	-	新規(現状把握指標)	日本医療薬学会
	D208		がん医療関連チーム数	70 チーム (R4)	- チーム -	100チーム	-	継続(現状把握指標に変更)	県健康課調べ
	D209	がん医療を担う専門的な医療従事者の育成及び資質の向上	研修会開催拠点病院数	7 施設 (R4)	- 施設 -	全拠点病院	全拠点病院	継続	県健康課調べ
	D210		がん分野の認定看護師数	95 人 (R4)	5,928 人 (R4)	増加する	増加する	継続	県医務課調べ
	D211		研修会開催拠点病院数	9 施設 (R4)	- 施設 -	全拠点病院	全拠点病院	継続	県健康課調べ
	D212	がんゲノム医療・免疫療法を含めた最新の医療技術への対応	がんゲノム医療拠点病院等数(人口10万対)	0.2 施設 (R4)	0.2 施設 (R4)	-	-	新規(現状把握指標)	厚生労働省
	D213	がんと診断された時からの緩和ケアの推進	緩和ケア病棟を有する病院数(人口10万対)	0.6 施設 (R2)	0.4 施設 (R2)	-	-	新規(現状把握指標)	医療施設調査
	D214		緩和ケア研修会医師受講者数	117 人 (R4)	- 人 -	1,750人	-	変更(現状把握指標)、延べ数から年間数へ変更	県健康課調べ
			緩和ケア研修会コメディカル受講者数	72 人 (R4)	- 人 -	1,500人	-	変更(現状把握指標)、延べ数から年間数へ変更	県健康課調べ
D215	妊孕性温存療法提供体制の充実	がん・生殖医療ネットワークの構成員数(医療機関・関係団体)	12 施設 (R4)	- 施設 -	-	増加する	新規	県健康課調べ	
4 がん患者の支援体制の充実									
ト分野別指ア 標ウ	B301	がん患者の支援体制の充実	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合(再掲)	38.2 % (H30)	47.1 % (H30)	-	増加する	新規	患者体験調査
	B302		治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合(再掲)	75.0 % (H30)	75.2 % (H30)	-	増加する	新規	患者体験調査
	B303		がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合(再掲)	70.6 % (H30)	76.5 % (H30)	-	増加する	新規	患者体験調査
中間アウトカム指標	C301	患者とその家族の悩みや不安にきめ細かく対応するための、より活用しやすい相談支援体制の充実	県総合相談支援センター・拠点病院の相談支援センターにおける相談件数	7,373 件 (R3)	- 件 -	増加する	増加する	継続	県健康課調べ
	C302		がん相談支援センターを知っている患者の割合	62.9 % (H30)	66.9 % (H30)	-	増加する	新規	患者体験調査
	C303	在宅療養支援体制・地域緩和ケアの充実	退院時カンファレンス実施数	937 件 (R4)	- 件 -	増加する	増加する	継続	県健康課調べ
	C304		在宅がん医療総合診療料の算定件数(人口10万対)	9.3~10.0 件 (R3)	27.3~27.6 件 (R3)	-	-	新規	NDB
	C305		県がん総合相談支援センター・拠点病院の相談支援センターでの就労に関する相談件数	163 件 (R3)	- 件 -	増加する	増加する	継続(5→4へ移動)	県健康課調べ
	C306	就労支援の充実	治療開始前に、就労継続について説明を受けたがん患者の割合	30.9 % (H30)	38.6 % (H30)	-	増加する	新規	患者体験調査
	C307		県がん総合相談支援センター・拠点病院の相談支援センターでのアピアランスケアに関する相談件数	294 件 (R3)	- 件 -	-	増加する	新規	県健康課調べ
	C308	アピアランスケア支援の充実	外見の変化に関する悩みを相談できた患者の割合	29.2 % (H30)	28.5 % (H30)	-	増加する	新規	患者体験調査
	C309	がん患者支援	ピアサポーターを知っている患者の割合	32.6 % (H30)	27.5 % (H30)	-	増加する	新規	患者体験調査
アウトプット指標	D301	患者及びその家族の相談支援の充実	(患者やその家族への)がんに関する情報提供体制が整備されている拠点病院数	- 施設 (R4)	- 施設 -	全拠点病院	全拠点病院	変更(表現を変更)	健康課調べ
	D302		診療実績等を公表している拠点病院数	10 施設 (R4)	- 施設 -	全拠点病院	全拠点病院	継続	県健康課調べ
	D303		訪問診療を実施している診療所・病院数(人口10万対)	24.3 施設 (R3)	12.5~12.9 施設 (R3)	-	増加する	新規(第8次富山県医療計画(在宅医療)との整合性)	NDB(在宅患者訪問診療料)
	D304	在宅療養支援体制・地域緩和ケアの充実	訪問看護ステーションに従事する看護師数(人口10万対)	46.1 人 (R3)	59.9 人 (R3)	-	65.7 (R8) 67.4 (R11)	新規(第8次富山県医療計画(在宅医療)との整合性)	介護サービス施設・事業所調査
	D305		24時間体制の訪問看護ステーション届出割合	89.7 % (R4)	- % -	-	100%	新規(第8次富山県医療計画(在宅医療)との整合性)	県高齢福祉課調べ
	D306		在宅末期医療総合診療料届出施設数	5.4 施設 (R3)	10.2 施設 (R3)	-	-	新規	診療報酬施設基準
	D307	がん患者の社会的な問題への対応	麻薬処方診療所等の数(人口10万対)	56 施設 (R2)	- 施設 -	増加する	増加する	継続	医療施設調査、麻薬・覚せい剤行政の概況等
	D308		拠点病院へのハローワーク専門相談員の派遣病院数	2 施設 (R4)	- 施設 -	全拠点病院	全拠点病院	継続(5→4へ移動)	県健康課調べ
	D309		長期療養者就職支援事業を活用した就職者数(人口10万対)	2.8 人 (R3)	1.5 人 (R3)	-	増加する	新規	長期療養者就職支援事業報告
	D310		両立支援コーディネーター研修修了者数(人口10万対)	2.6 人 (R3)	3.6 人 (R3)	-	増加する	新規	事業報告(労働者安全機構)
	D311		アピアランス支援研修修了者数(人口10万対)	4.4 人 (R4)	1.4 人 (R4)	-	増加する	新規	事業報告
	D312		がん患者の活動支援	ピア・サポーター数	124 人 (R4)	- 人 -	155人	155人	継続
D313	ピア・サポーターによる患者サロン等の開催回数	64 回 (R4)		- 回 -	増加する	増加する	継続	県健康課調べ	
5 ライフステージに応じたがん対策の充実									
中間アウトカム指標	D310	小児・AYA世代のがん対策	県がん総合相談支援センター・拠点病院の相談支援センターでの小児・AYA世代からの相談件数	244 件 (R3)	- 件 -	-	増加する	変更(指標変更)	県健康課調べ
アウトプット指標	D314	小児・AYA世代のがん対策	小児がん連携病院(人口10万対)	0.1 施設 (R4)	- 施設 -	-	-	新規(現状把握指標)	県健康課調べ
	D315	高齢者のがん対策	「高齢のがん患者の意思決定の支援に関する診療ガイドライン」を活用している拠点病院数	- 施設 (R3)	- 施設 -	全拠点病院	全拠点病院	継続(国第4期計画本文上にガイドライン策定中と明記)	県健康課調べ
6 調査・研究の推進									
アウトプット指標	D216	がん登録の推進	全国がん登録の精度指標としてのMI比・%DCO	MI比 0.36 (R1)	0.38 (R1)	-	0.4~0.45	新規	厚生労働省「全国がん登録罹患数・率報告」
			%DCO 2.2 % (R1)	1.9 % (R1)	-	10%以下	新規		
D217	臨床研究の推進	調査研究に協力している拠点病院数	10 施設 (R4)	- 施設 -	-	全拠点病院	変更(指標変更)	県健康課調べ	